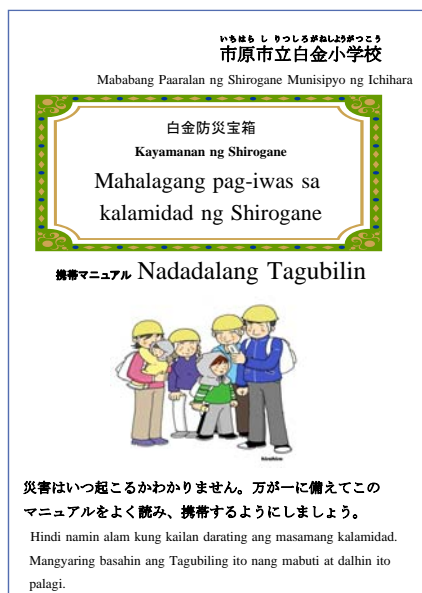


2013防災教育チャレンジプラン(一般)

地域とともにすすめる白金防災教育 ～外国人にもわかる「防災行動マニュアル」の作成～



市原市立白金小学校
校長 土田 雄一

目的

◎家庭・地域とともに行う防災教育、
防災訓練などにより、防災意識を高める

◎災害時(地震・津波・風水害など)の
基本的な知識・行動を身につける

プランの特徴

◎地域の実態に即した「携帯用防災行動マニュアル」(A4版折りたたみ式)の作成

◎外国人向け(英語・タガログ語・スペイン語・ポルトガル語等)翻訳版の作成

※家庭内で母国語に翻訳チャレンジ

◎小学校と家庭・地域が合同で進める防災教育プログラムの作成

本校の概要と防災教育の取組

- ・臨海工業地域に隣接 374人在籍
- ・東日本大震災では学校が避難所に
- ・学校・地域合同防災訓練の実施(23年度～)

◎学校が防災拠点(近隣に高台がない)

- ・24年度「白金防災トランプ」作成
(親子で作った標語を入れて)
- ・外国にルーツをもつ児童が4分の1(9カ国) 在籍
- 地域に住む外国人も多い。外国人への防災教育・連絡をどのようにするか等が課題。

「白金防災トランプ」の作成・配布(24年)

○地震や火災・風水害などに対する備えや心構えを標語に「オリジナルトランプ」を作成して配布



プランの期待される成果

- 1.防災教育や合同避難訓練等の実施により、地域ぐるみの防災意識の高揚
- 2.作成した防災教育プログラムにより、小学生の防災に関する知識・基本行動の習得
- 3.「携帯用防災行動マニュアル」により、地域での防災行動の習得

①市原市一斉防災訓練（6.11）

（地震→津波→引き渡し）



②第3回 学校・地域合同防災訓練

第一次避難場所への集合



②第3回 学校・地域合同防災訓練

白金小学校に向かって避難開始
(二次避難場所への移動)



町会ごとに各教室に避難 (人員確認)



保護者・地域住民は体育館に（防災教育集会）



家庭・地域で活用できる
「携帯用防災行動マニュアル」の作成

外国人向け（英語・タガログ語・スペイン語・ポルトガル語）

「携帯用防災行動マニュアル」の作成

外国人保護者・居住者が多い地域

「安全マップづくり」 (3年)



◎夏休みの課題

保護者とともに地域の危険箇所を探す

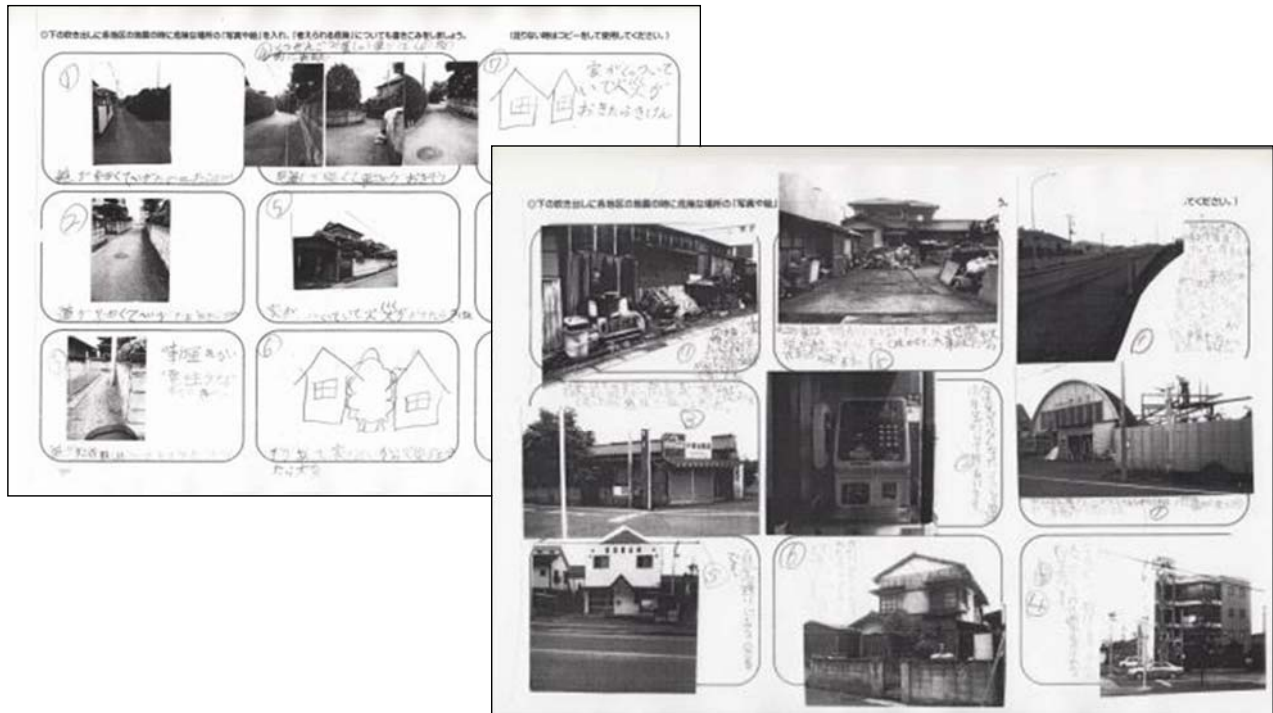
作成したマップを基に
グループごとに危険箇所
の確認をし、安全
マップを作成

「地震防災減災マップ」づくり (4年)



夏休みの調査

保護者とともに地域の危険箇所を探す



地域の防災器具の確認



学区の危険箇所を探る



「白金防災宝箱」マップ作り





新聞紙で「避難所用スリッパ」



サバイバル
ご飯づくり



「白金防災宝箱」の作成



英語版

タガログ語版

いちほらしりつるがねしよがっこう
市原市立白金小学校
Mababang Paaralan ng Shirogane Munisipyo ng Ichihara

白金防災宝箱
Kayamanan ng Shirogane
Mahalagang pag-iwas sa
kalamidad ng Shirogane

携帯マニュアル Nadadalang Tagubilin

災害はいつ起こるかわかりません。万が一に備えてこのマニュアルをよく読み、携帯するようにしましょう。
Hindi namin alam kung kailan darating ang masamang kalamidad.
Mangyaring basahin ang Tagubilin ito nang mabuti at dalhin ito palagi.

避難の服装 Emergency Clothes

肌を守る Protect your skin

頭を守る Protect your head

ヘルメット・防災ずきん・帽子
Helmet, disaster prevention cowl, hat

長袖・長ズボン
Long sleeves
Long pants

手を守る Protect your hands

足を守る Protect your feet

スニーカー Sneakers

軍手や手袋
Work gloves, gloves

防災ビデオの撮影



「白金防災宝箱」を活用して

- ・ 低学年に
- ・ 保護者に（授業参観・懇談会で）
- ・ 町会・地域に

これまでの成果と課題

①成果

- ・家庭・地域と協力して防災教育・訓練を**継続して**実施することで、基本的な行動・知識を身につけることができた。
- ・保護者・地域住民にも役立ち、今後も活用できる「**白金防災宝箱**」が完成できた。
- ・「自助」「共助」の意識が高まった。

②課題

- ・「継続」と「マンネリ化」への対応
- ・「家庭での翻訳作業」のむずかしさ
- ・作成物（「白金防災行動マニュアル」等）の効果的活用は？
- ・「避難所体験訓練」の実施を